

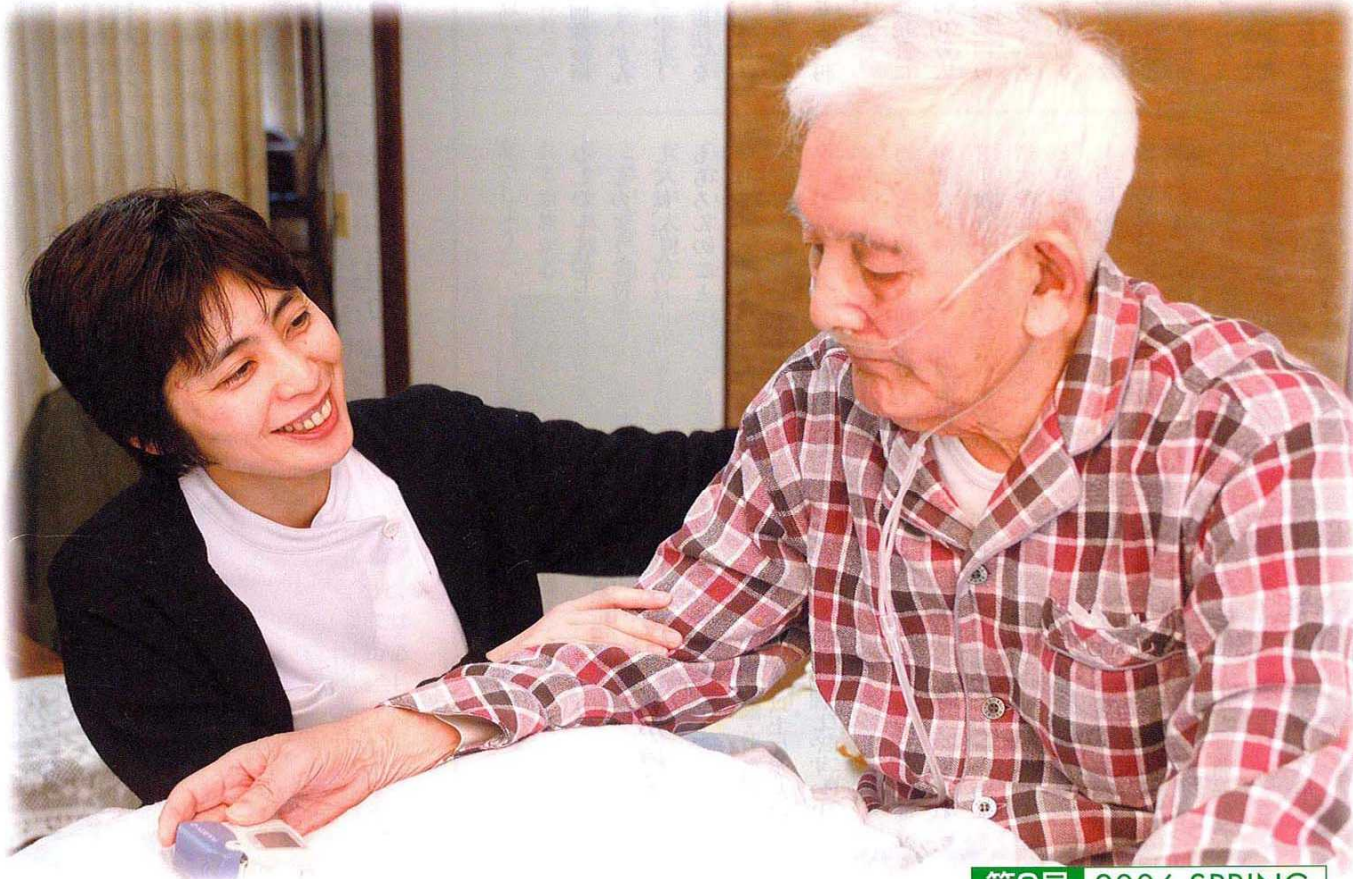
地域と南風病院を結ぶ

南風便り

なんぷうだより

Contents

- 特集 がんの早期発見と治療、再発予防に全力を傾けます。…1
診療科リレーレポート9 心臓血管外科から… ……3
病院のお仕事9 医事II課 ……5
なんぷう What's New! ……7
キラリ青春人 ……9
ナイチンゲールは今日も行く ……10



第9号 2006 SPRING

がんの早期発見と治療、 再発予防に 全力を傾けます。

社団法人鹿児島共済会 南風病院 理事長 貞方 洋子



最新機器と、 専門スタッフが導く 正確な診断。

南風病院は今年11月、画像診断センターを開設いたします。がんの早期発見に威力をもつPET・CT（陽電子放射断層撮影法）を導入するほか、64列CT、MRI、RIといった画像診断機器を更新し、がんの早期発見と治療、再発防止に力を注いでまいります。

厚生労働省の人口動態統計によると、日本では毎年約30万人の方ががんで亡くなり、死因の第1位にあげられています。当院を受診される患者さまも約4割がんと診断されており、年々その比率は増加する傾向にあります。全国的にがん患者さまが増加している背景はあるものの、当院のがん治療に期待していただいているものと責任を

ひしひしと感じております。

このような特色をもつ当院としては、がんの早期発見・治療はもちろんのこと、十分な経過観察によって再発を予防することが大切な役割だと考えました。PETは、検診の場での威力がクローズアップされがちですが、再発を予防する経過観察でも欠かせない機器です。定期的なPET検査を行うことで、がんの増大や転移を早期に発見することができるとは思います。

当院の各診療科担当者からも、治療の現場でPETを使用することを望む声が強くなり、PET・CT導入を含む画像診断センターの開設を決めた次第です。

当院では、PET以上にがんの位置や大きさを把握しやすいPET・CTを導入します。PETとCTで同時に撮影しますので、PETとCTをそれぞれ単独で撮影して画像を付き合わせるよりも、がんの正確な位置が分かりやすくなります。呼吸や体の微妙な動きがあっても、それぞれの画像にずれが生じないので、PET・CTの中でも最新機種を導入しますので、がんと見間違いがちなアーチファクトという“ゴミ”が少なくなります。これによ

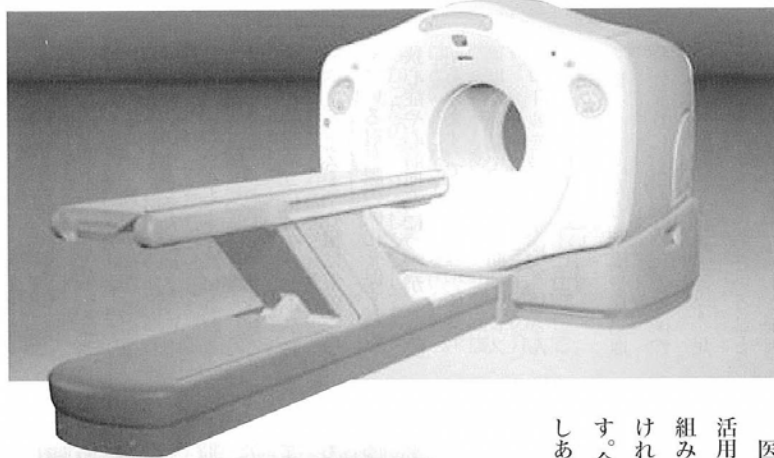
り、患者さまは再検査の負担が減ることになります。

また、64列CTやMRI、RIも最新機器を取り入れます。画像を診断する放射線科医は核医学認定医を取得しており、放射線技師もPET認定技師の資格を得ています。正確な画像を読み取り、的確な治療につなげるために欠かせないスタッフです。

連携医の先生も、 画像診断センターの 活用を。

当院は昨年8月から地域医療支援病院の承認を受け活動しております。かかりつけの先生方を中心とした地域医療を支える病院として位置付けられており、先生方と協力して地域の皆さまのお役に立つことを使命と考えております。

その一環としても、画像診断センターを地域の先生方に活用していただきたいと考えています。血液や超音波などの検査だけでは診断が難しい場合など、当院の画像診断センターでの検査をぜひ加えていただきたいと思います。患者さまに余計な負担を強いることなく、正確な診



医療機関がそれぞれの機能を活用し、地域の皆さまを支える仕組みを強力なものにしていかなければいけないと考えております。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

断を行う手助けになると思われます。

画像診断センター開設が、開放型病床を使用した共同診療が発展するきっかけになることも期待しています。連携医の先生方にかかっている患者さまに急性期の医療が必要となれば当院で受け、その間も継続して主治医の役割を担っていただければ、患者さまも安心でしょう。

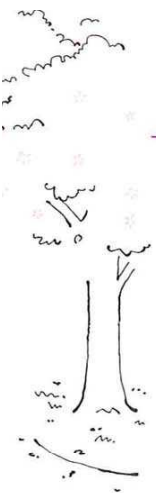


心臓血管外科から・・・

血管は私たちの全身にくま

なく張りめぐらされ、栄養や酸素を行きわたらせる役割をしています。血管の中を流れる血液は体中を循環していますから、体の一部の血管や血液に異常が見つかれば、全身のほかの部位にも影響が現れている危険性もあるわけです。ですから当院の心臓血管外科では、内科や呼吸器、腎臓など複数の科にまたがる患者さまにも対応できるように、各科と連携を図りながら治療にあたっています。

心臓血管外科の症例としては、心臓の弁や冠動脈の疾患、腹部大動脈瘤や開腹を伴うバイパス術、下肢静脈瘤など、心血管分野の幅広い疾患に対応しています。



病気のお話・・・

手足の動脈閉塞

最近、当科には、手足の動脈閉塞が疑われる男性の患者さんが増えています。手足の動脈閉塞とは、あまり耳にしたことがない方も多いかもしれませんが、生活習慣病の一つの症状と考えられるでしょう。

食事の欧米化が進んだことで、肥満や糖尿病、高血圧症などの生活習慣病の患者さんが増えていることは、皆さんもよく耳にされると思います。これらの症状を起す中性脂肪やコレステロールが血液内にたまると、心臓に栄養を与えている冠動脈の硬化を促すため、狭心症や心筋梗塞につながる危険があります。ですから適正な食事、適度な運動で、中性脂肪やコレステロールを減らす生活を、皆さんも心がけていると思います。

足の動脈閉塞も、肥満や高脂血症のように、冠動脈硬化の危険性を知らせる黄色信号なのです。足の動脈が詰まっているということは、全身の他の動脈にも動脈硬化

が起きている可能性があります。心臓の冠動脈であれば狭心症、脳であれば脳梗塞など、すぐに命に関わる危険もあるため、足の動脈閉塞の“危険信号”にも注意を払う必要があります。

初期症状はしびれと冷感

慢性的な足の動脈閉塞は、徐々に症状が現れてきます。主にふくらはぎに、しびれるような感覚が現れます。ある程度歩くと締め付けられるような痛みがあり（間欠性跛行）、休息すると治まります。症状が重くなると、安静にしている時にも痛みが出たり、潰瘍ができたり、壊死する場合もあります。

また、足が冷たくなるという症状もあります。冷え症の場合は、温めると足自体も温かくなりますが、動脈閉塞の場合は、血液の流れが悪いため、いくら温めても冷たいままです。冷え症との違いを覚えておくとういでしょう。

足の動脈閉塞は、その他の生活習慣病と同様にカロリーのとりすぎと運動不足が原因で現れます。糖尿病の方は動脈閉塞を合併する危険性が高いと言えます。脂肪、肉食を控えるのはよいのですが、果

Hot Doc tor

ちよこっとコラム ホット・ドック・ター

下肢静脈瘤の予防法

心臓は、血液を全身に送り出すポンプの役割をします。では、足の先まで流れた血液は、ポンプがないのにどのようにして心臓まで戻ってくるのでしょうか。心臓からどんどん新しい血液が送り出され、末梢まで行った血液は静脈を通過して心臓へと送り返されます。静脈の中には5~6センチごとにたくさんの弁があり、重力に逆らって心臓に向かう血液が逆流しないような仕組みになっているのです。何もないと落ちてしまう血液を多くの弁で支えながら心臓へと戻すのです。

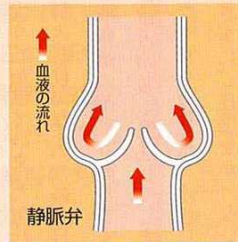
筋肉を使って静脈を圧迫すると、血液が心臓に戻ろうとする作用は促進されます。逆に、じっと立ったままの状態が続くと、血液の流れは遅くなり、静脈は必要以上に拡張し静脈弁への負担が大きくなります。負担に耐え切れず弁が壊れてしまうと、静脈がふくれてしまったものが静脈瘤です。

立ち仕事が多い人や年配の女性に症状が現れる人が多いようです。命に関わることはありませんが、症状が進むと皮膚炎や湿疹、色素沈着のほか、血栓性静脈炎になって痛みが出たり、潰瘍ができることもあります。静脈瘤の治療は、原因となっている弁不全を起こしている静脈をしばって、逆流を防止する高位結紮術と、できている静脈瘤に硬化剤を注入して固めてしまう硬化療法との2段階で行います。日帰りのできる手術です。

静脈瘤の予防法としては、足の筋肉を収縮させることが大切です。立ち仕事の方は足踏みをしたり、かかとの上げ下げをしましょう。

いすに座って仕事をする人は、足を組みかえることでも足の筋肉を使うことになります。また、弾性ストッキングで足を圧迫するのも効果があります。初期の静脈瘤の方は弾性ストッキングをはくと進行を遅らせることもできます。

静脈瘤が気になる方はお気軽にご相談ください。



物や甘い物をたくさん食べるといった食事は、中性脂肪を増加させるので、バランスのよい食事を心がけることが大切です。男性患者が多いわけは、女性に比べて日常



生活での運動量が少ないためと考えられます。女性は仕事や家事で自覚しないうちに運動している一方、男性は職場ではデスクワーク中心、家でもゴロゴロしていると、というケースが多いようです。足の動脈閉塞の予防としては、やはり適切な食事と適度な運動です。適度な運動をすることで足の筋肉が鍛えられ、栄養を与える血管も増加し元気になってくるのです。運動の目安は、普通に会話が



（心臓血管外科部長 梅林雄介）
きるくらいの負荷が理想です。まずは30分程度の散歩から運動をはじめてみてください。



病院の お仕事

びょういんのおしごと

第9回

医事Ⅱ課

毎回病院内のさまざまな部署をシリーズで紹介します。今回は入院患者さまを陰で支える“医事Ⅱ課”をご紹介します。

Q 退院までの期間が短くて患者さまが多いと、伝票入力や会計処理が大変ですね。

南風病院では病气ごとの入院診療計画が整っています。患者さまが入院された時点で、病气ごとに「退院は何日後」というめどが立っていますので、効率よく仕事ができます。また、医師が薬の指示を出したときに会計に反映されるオーダリングシステムもほぼ整っていますので、伝票入力ミスもほとんどありません。

Q 包括評価という支払い方法が始まると聞きました。

患者さまにきちんと説明できるように、私たちスタッフも勉強中です。包括評価では、最も医療費がかかった疾患によって支払額が決まります。WHO（世界保健機構）が定めたICD、IOという病名コードで決めていくので、その勉強をしています。か

ルテのプロである診療情報管理室のスタッフやそれぞれの医師と、これまで以上に連携をとりながら、患者さまに気持ちよく退院を迎えてほしいと思います。

Q 入院費で分からないことがあれば、医事Ⅱ課に相談すればいいですね。

請求書の項目や貸付制度についてのご質問をよく受けますので、できるだけ分かりやすく説明できるような心がけています。包括評価の導入だけでなく、この4月には診療報酬の改定もありますので、変更点が多く混乱してしまいそうな不安もあります。けれども患者さまにご迷惑をかけないように、スタッフ全員で定期的な勉強会もっています。

私たちの仕事は、病院の中では舞台裏の仕事だと思えますが、伝票の入力ミスを無くしたり、お問い合わせに素早く答えられるようになることで、患者さまの役に立っていきたいと思っています。

（医事Ⅱ課 課長

川畑 繁久）

Q 医事Ⅱ課はどんなお仕事をしているのですか？

入院患者さまが受けた検査や薬治療の伝票を入力し、会計へとつなげる仕事です。課長以外のスタッフ12人はすべて女性で、7つの病棟に分かれて仕事をしています。南風病院は急性期の患者さまばかりですので、入院のサイクルは1泊2日から2週間程度と短いのが特徴です。スタッフは一人当たり40から45人ほどの入院患者さまを担当しています。



読んで楽しい Mame マメ 知識

入院診療費の計算方法に
包括評価制度を取り入れます。

2006年4月1日から、当院の入院診療費の
計算方法が従来と変わります。

包括評価制度について

入院中の患者さまの疾病に応じた良質な医療を効率的に提供するための制度です。診療行為ごとに料金を計算する従来の「出来高払い方式」とは異なり、入院される患者さまの病気の種類と診療内容によって分類された【診断群分類】とよばれる区分に基づき、あらかじめ決められた1日あたりの定額×日数で医療費を計算する新しい方式です。同一の診断・治療でも、医療機関によって定額の設定が異なります。また、手術、一部の処置・検査は実施された項目に応じて出来高で算定されます。

この制度は、2003年4月1日から全国の特定機能病院等（大学病院など）に入院された患者さまに適用されています。今年4月1日から新たに一般病院の包括評価制度の導入が可能となり、本院も厚生労働省の認可を受け、今回導入となりました。



新人リレーエッセー

“初心忘るべからず”

事務の仕事をしたいと思っていましたし兄が看護師なので、身近に感じて医療事務を選びました。入院患者さまの検査などの伝票入力や退院時の手続きをします。入院がスムーズにできるように、患者さまに迷惑をかけるないように気をつけています。

まだ、自分が担当している診療科のことしか分らないので、他の科のことも勉強していきたいと思っています。先輩にたずねられたら、どんなことでも教えられような先輩になりたいです。

（大田 真奈美）



富田 真由



大田 真奈美

患者さまのために力を添えることができる仕事だと思い、昨年7月から勤務しています。患者さまから診断書や保険のことで質問や相談をされることがあります。患者さまとお話するときには、優しく大きな声で分かりやすいように話すようにしています。

自分のペースで仕事をしていきますが、もう少し効率的に進められるよう時間をうまく活用して、患者さまとのふれあいを増やしていきたいと思っています。

（富田 真由）

なんぷう What's New!

南風病院からの
いろいろな情報を
お知らせする
ページです。

られる看護師に育っていつてほしいと思います。

切磋商磨で、より良い医療の提供を
— 医事担当者会議開催 —

1年間で学んだこと

— 看護部新卒事例発表会 —



報告
看護部・新人研修担当
木脇 ゆかり

看護部では毎年、1年目の看護師が新卒事例発表会を行っています。患者さまと接するなかで、どのように看護観を身に付けて成長したのか、先輩看護師を前に発表します。戸惑いながらも着実に歩み続ける新人看護師に、ちょっと先輩や大ベテランも、初心の大切さを思い出します。

事例発表会は平成14年に新人研修の一環として始まりました。毎年、1年目が終わる12月から病棟ごとに発表していきます。受け持ちの患者さまに対してどのようにかかわ

たかを振り返ることで、自分の看護は良かったのか、問題はなかったかなどを掘り下げて発表し、先輩たちに講評してもらいます。

今年 は27人の新人看護師が発表しています。「食べたくても食べられない患者との関わりを通して」と題し発表した看護師は、精神的な側面が患者の「食」に大きく影響することに気づきました。治療に不安を抱える患者さまへの接し方や、終末期の患者と家族への関わり方など、それぞれの体験を発表しました。お姉さんナースのプリセプターに指導を受けたり、さまざまな文献を読んで初めての経験への迷いと今後の課題を素直に伝える内容が多くありました。

仕事を始めたころに比べ、皆とても成長しているのに感動しました。これからも常に自分の看護を確認し、患者さまを第一に考え



報告
事務部副部長
新山 一弘

1月18日、第32回医事担当者会議が開催されました。

医事担当者会議は、当院のように急性期医療を担う8つの病院の事務部が、主にレセプト請求に関することや自



院の問題点課題を持ち寄る会で、9年前に始まりました。防災や接遇など患者様に直接関わるサービスの向上法や、託児所や退職金といった職員福利厚生について、など、さまざまな問題点について、会場持ち回りで年4回話し合っています。

会議が始まった当初は、病院間のライバル心なども見え隠れし、なかなか本音が話せませんでした。が、今では「切磋琢磨して、患者様により良い医療を提供しよう」



という共通の気持ちができあがっています。担当者は互いに病院見学に出かけるなど、良いところは自分の病院に取り入れていくという気持ちにあふれています。

各病院の中堅スタッフだった担当者も、9年が過ぎた今は幹部長老？「クラスへと」成長“しました。これからは、会議の中に次の世代の部門もつくり、今の現場担当者がかかえる問題を話し合う場づくりも必要かと考えています。それぞれの病院を支えていく若手の連携にも期待したいと思います。

訪問看護は大切な仕事

職場体験学習

2月17日、鹿児島市立清水中学校2年生、岩正和也さんと濱田智大さんが、訪問看護師に同行し、自宅療養されている患者さまのお宅を訪問しました。患者さまやご家族とのコミュニケーションの取り方や在宅での看護法を勉強しました。

男子中学生が訪問看護というところに興味を持ってくれて、とてもうれしです。実際に患者さまの家を訪問し患者さまと接するということはとても大変

だったと思います。本当にありがとうございました。

(訪問看護ステーション所長 田代 夏子)

岩正 和也さんから

母がホームヘルパーの仕事して

いるので、患者さんの自宅での介護に興味がありました。訪問看護はどのようなことをするのか知らなかつたので、チャレンジしてみましたと思っていました。

看護師さんが患者さんを布団から起こしたり寝かせたりするとき、患者さんの背中を支えたり、枕を頭の下に敷いたりしました。看護師さんは声を掛けながら、お世話して、大変だなと思いました。

濱田 智大さんから

祖父が病気になったので、訪問看護を知りたいと思いました。看護

師さんは患者さんの体を拭いたり、話を聞いたりしていました。想像以上に大変な仕事だと感じました。寝たきりの方が注射をされたりするのは、見ていてかわいそうだと思います。



左 濱田さん 右 岩正さん

新任ドクター紹介



整形外科 丸山 裕之

1月から、丸山裕之医師が整形外科に着任しました。丸山医師の専門は人工関節とリウマチです。

高齢者が健康的で充実した生活を送れるような手伝いをしたいと思い、患者様の満足度が高まるような治療を心がけています。整形分野のことだけでなく患者様の健康全般について、気軽な相談相手になれるよう気をつけています。膝や股関節の人工関節置換術を手がけることが多いのですが、変形性膝関節症などで歩行困難な方には人工関節をお勧めします。生活の質や範囲が広がった方が、今までにも多くいらつしやいます。

南風病院では、脊椎についての勉強にも取り組んでいきたいと思えます。目指すのは、川内義久部長に負けない脊椎外科医です。

よろしくお願ひ致します。 趣味：オートバイ、競馬観戦

キラリ青春人



厚地一雄さん

牧園町高千穂出身、在住。竹工芸は生涯学習の講師を務めるほどの腕前。器用な手先を生かして、さまざまな素材で作品をつくり続けている。

自然があふれる我が家にも鳥たちも集まります。

厚地さんが、南風病院に来院されたまっかけを教えてください。

胃にがんができていたことが分かり、南風病院の末永豊邦先生を紹介され、診てもらうことになりました。実は末永先生のご両親とは昔からの友だちで、先生のごとも以前からよく知っていたんですよ。

病気に立ち向かうことができたのは、妻や息子、娘が支えてくれたからだと思っています。入院中は、同部屋や向かい部屋の人など、たくさんの方たちもできました。今では、2週間に1回の通院で経過を診てもらっています。今年80歳になりますが、妻には言えないけど、恋でもしようかというくらい元気ですよ。

厚地さんは50年以上も竹工芸を続けているそうですね。

戦後、道具に不自由したことをきっかけに竹工芸を習い始めました。ザルやかごを編んであげると、お返しになげなしの服をくれるなど皆で支えあう時代でした。物はなくても心は豊かでしたね。その後も、養蚕や材木業をしながら竹工芸を続けてきました。平成4年から15年までは生涯学習の講師として指導もしました。そのころの生徒さんが病院にもお見舞いに来てくれたんです。

自然の中で生活するのが、厚地さんの元気のひけつでしょうか。

家のすぐ下に川が流れていて、



厚地さんの竹工芸作品

お話しを聞きながら、たくさんの人々や生き物が厚地さんの周りに集い、キラキラと輝く作品を完成させるたびに、皆が感動して笑顔で拍手している。というイメージが浮かんできました。取材を通じて、皆が厚地さんを慕い集まってくる理由が分かった気がします。それを使命だとおっしゃる厚地さん。これからもその魅力で、皆に感動と元気を与えていけるようにしよう。

取材 総合受付：藤田直子



南風病院をとりまく 史跡めぐり 西郷南洲顕彰館の梅

西郷隆盛ゆかりの紅白の梅が、初めての花を咲かせました。南風病院裏手にある西郷南洲顕彰館に今年2月、福岡県太宰府市の太宰府天満宮から2対の紅白の梅が届きました。西郷さんが京を逃れて太宰府に移っていたとき、菅原道真の命日に血代わりに手の中で菜種油を灯して一晩祈ったという「手灯明」の逸話が縁で、太宰府天満宮から寄贈されたものです。

西郷さんは梅を好んだということで、梅を詠んだ漢詩が13編あるそうです。幕末という変革期に、新しい日本の理想像を説き、行動した西郷さん。その思いを知る梅の花は、これからも凛とした花を咲かせていこう。私たちも熱い思いを受け継ぎたいものです。

(総務企画課 室屋)

編集後記

初めて広報誌製作に参加し、取材を通じて、現場スタッフの日々の苦労など他の職業では知りえない事が多く、様々な勉強と体感が必要と感じました。また、他の病院に行く機会もありましたが、強い個性を持つ病院を知り、南風のスタッフも何か競争力になるのか常に考え、各現場で反映しアドバンテージを持たなければいけないとも思いました。(小澤)

看護部発

ナイチンゲールは 今日も行く

看護部からの取り組みや
エピソードなどを紹介する「3in1」です。

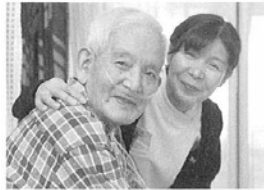
「訪問看護をしたい」という思いで平成6年に南風病院に就職し、訪問看護ステーションを立ち上げました。患者さんの生活を奪うことなく、治療が受けられる手伝いをしたいと、ずっと思い続けていたからです。

看護師になりたてで大病院に勤務していたころ、白血病で入院している患者さんに出会いました。治療といえば注射を打っただけ。それだけなのに、住んでいる島や家族から離れて暮らさなければいけないのは、かなしいと思いまし

た。その患者さまが亡くなる時、そばにいたいと思う家族の気持ちより、挿管など医師の教育を優先させることにも、違和感をもちました。家族や近所との関わりや、住み慣れた場所での暮らしを続けながら病気に向かってもらうには、訪問看護が必要だと思つたのです。

現在8人のスタッフで約70人の患者さまを担当しています。患者さまの病気だけでなく、生活全体を視野に入れた看護を心がけています。特に、終末期の患者さまや家族は、悔いが残

らないような支えが大切だと思います。患者さまは残される家族が心配でしょうし、



家族にとって看取りの不安や大きな方を失う寂しさは、想像もつかないことだと思つたのです。不安は夜になると一段と増すものですから、24時間体制でスタッフが対応できるようにしています。

訪問看護をスタートして10年が過ぎ、やっと患者さまを病気の人としてではなく、自分たちと同じように社会で生活しているひとり人間であると、素直に思えるようになりました。患者さまに育てていただいたものです。

専門職としての知識・技術等の努力を怠らないように、いつも母親のような気持ちで患者さまに寄り添う関わりができたら、と思つています。

(訪問看護ステーション
みなみ風 所長 田代夏子)



経営理念

- 1 医療を通して地域社会に貢献する
- 2 患者さま本位の診療を行う
- 3 最新の医療の提供に努める
- 4 活気に満ち、働きがいのある職場を目指す
- 5 病院として健全な発展を続ける



患者さまの権利

- 1 全ての患者さまは、平等で最善の医療を受けることができます。
- 2 医師から十分な説明を受け、治療を受けること、あるいは治療を拒否することができます。
- 3 医師の説明に納得できない場合は、他の医療機関（医師）の説明を受けることができます。
- 4 ご自分の健康に関する状況を正しく知るため、必要な情報を求めることができます。
- 5 患者さまの医療上の秘密、および個人的秘密は厳重に守られます。

診察受付時間

月～金曜日 午前8時～11時 ※午後1時30分～4時
土曜日 午前8時～11時

診察時間

月～金曜日 午前8時30分～12時30分
※午後2時～5時30分
土曜日 午前8時30分～12時30分
休診日 日曜・祝日 お盆(8月15日)
年未年始(12月31日～1月3日)

※午後の診察は専門外来と予約制の診療科のみとなります。

- ◆面会時間 午後2時～8時
- ◆許可病床数 338床
- ◆駐車場 250台

交通・アクセス

- J R 鹿児島中央駅下車/車約15分
鹿児島駅下車/車約3分・徒歩約10分
 - 市電 桜島桟橋通り電停 下車/徒歩約5分
 - 市バス 11番線(下尾尾町バス停下車)
 - 高速バス 鹿児島(天文館)バス停下車/車約10分
- ※桜島桟橋からは車約3分・徒歩約15分となります。



日本医療機能評価機構
認定病院

社団法人鹿児島共済会南風病院

〒892-8512 鹿児島市長田町14番3号

TEL 099-226-9111

FAX 099-225-8096 URL <http://www.nanpuh.or.jp/>

